

自動運転技術による公共交通変革を目指して！

公共交通の自動運転が変える 都市生活

著者：西山 敏樹・長束 晃一

仕様：A5判・並製・印刷版モノクロ / 電子版一部カラー・
本文 100 頁

印刷版・電子版価格：1,700 円（税抜）

ISBN：978-4-7649-6065-7 C3050

発行：近代科学社 Digital

発売：近代科学社

内容紹介

少子高齢化が続き将来に向け運転士確保が難しくなる中、人件費を抑制してサービスの水準を保っていく上で、自動運転の技術は大きな可能性を秘めています。そこで本書では、東急株式会社が進めてきた公共交通分野での遠隔型自動運転システムをベースとして、公共交通のシステムの自動運転化の技術と実証実験の成果、および今後に向けた課題などを共有します。併せて同じ東急グループの東京都市大学では、東急株式会社とも連携しながら公共交通の自動運転化に基づく未来都市生活のイノベーション戦略を研究してきました。呼び出し方式のオンデマンドバスや住宅街に入る超小型バスなど具体的な事例を通して、公共交通の自動運転の現状と意義も読者の皆様と共有します。

著者紹介

●著者

西山 敏樹（にしやま としき）

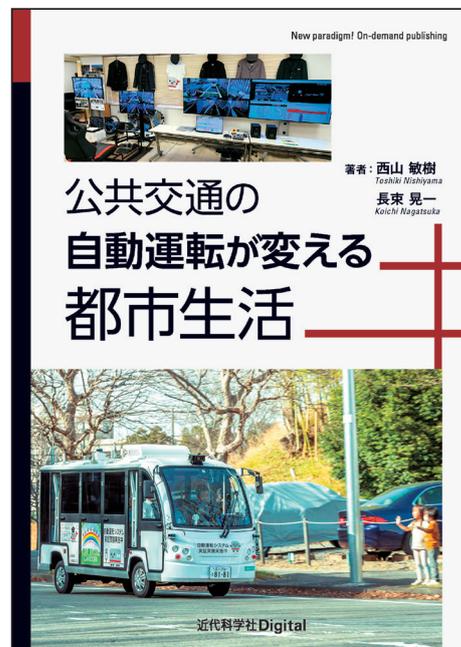
東京都市大学都市生活学部・大学院環境情報学研究所准教授
博士（政策・メディア）

1976年東京生まれ。慶應義塾大学総合政策学部社会経営コース卒業、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修士課程および後期博士課程修了。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特別研究専任講師、慶應義塾大学教養研究センター特任准教授、慶應義塾大学医学部特任准教授、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科特任准教授等を経て現職。一般社団法人日本イノベーション融合学会理事長、日本テレワーク学会理事、特定非営利活動法人ヒューマンインタフェース学会評議員など、学会の役職も多数務める。

専門領域は、ユニバーサルデザイン、モビリティデザイン、未来都市論、社会調査法等。交通用車輛の開発に関する大型プロジェクトを多数経験。ユニバーサルデザインにかかわる地域開発も多数手がけており、研究や実務の成果の表彰も20件にのぼる。研究領域にかかわる著書も30冊にのぼる。

長束 晃一（ながつか こういち）

東急株式会社社会インフラ事業部 戦略企画グループ 自動運転チーム 主査
2008年東京急行電鉄株式会社（現東急株式会社）入社。鉄道事業部門において増収施策を担当し、イベント、プロモーションから、ICカードを使った鉄道版マイレージやアプリの企画、開発、運営などを担当。
2015年東急テクノシステム株式会社へ出向。航空業界向けシミュレータや鉄道の設備劣化予測システム、ホームドア関連など、新規事業のソリューション営業、企画、開発、施工を担当。
2017年に東京急行電鉄へ復職し、2018年からMaaSおよび自動運転に携わる。



全国の書店・ネット書店にてお求めいただけます。お取り扱い店は以下のウェブページをご覧ください。

https://www.kindaikagaku.co.jp/book_list/detail/9784764960657/



お問い合わせ先

株式会社近代科学社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105

神保町三井ビルディング

電子メール：contact@kindaikagaku.co.jp

近代科学社 Digital

<https://www.kindaikagaku.co.jp/kdd/>

近代科学社 Digital は、株式会社近代科学社が推進する21世紀型の理工系出版レーベルです。デジタルパワーを積極活用することで、オンデマンド型のスピーディで持続可能な出版モデルを提案します。

